

KFA 第105回全国高等学校サッカー選手権大会熊本県大会実施要項

- 1 主 催 (一社)熊本県サッカー協会 熊本県民テレビ
- 2 共 催 熊本県高等学校体育連盟
- 3 後 援 熊本県教育委員会 熊本日日新聞社 読売新聞社
- 4 期 日 2026年 9月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)
10月3日(土)、4日(日)、17日(土)、18日(日)
10月24日(土)、25日(日)、31日(土)
11月1日(日)、7日(土)、9日(月)※決勝予備日
(荒天等により、平日開催に日程変更をすることもある)
- 5 会 場 熊本県民総合運動公園、熊本県内各体育施設、熊本県内各高等学校
- 6 競技規定 (1) 2026/27(公財)日本サッカー協会競技規則による。
(2) 試合開始前に最大限9人までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち5人まで主審の許可を得て交代することができる。また、試合中の交代回数については3回までとする(ハーフタイムなどのインターバルの交代は回数に含まない)。ただし、延長戦になった場合は1回1名の追加の交代を認める。
(3) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
ア 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
イ 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
ウ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
エ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
オ 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
(4) 本大会において退場を命じられた選手、スタッフは、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
(5) 警告の累積を行う。本大会で2回警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(6) ユニフォームについて
(ア) 背番号は1番～30番までの番号とする。
(イ) 試合会場に正副2組を必ず携行すること。(副はシャツ・ショーツ・ストッキングとも、正と明瞭に区別された異色であること)
(ウ) ユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものであること。
- 7 競技方法 (1) トーナメント方式とする。
(2) 試合時間は80分とし、勝敗が決しないときは20分の延長を行い、なお決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチーム並びに優勝チームを決定する。
- 8 参加資格 (1) 熊本県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
(2) 2026年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒とする。
(3) 2007年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成においては、全日制課程、定時制課程、通信制課程のそれぞれの課程ごとの者でなくてはならない。
(5) (ア) 転校・移籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、二種委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
(イ) 高体連加盟チームに所属していた選手は、他校において6ヶ月間は出場できない。

- (ウ) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記(ア)に準じるものとする。ただし、この規定の適用は当該年度内に限るものとする。
- (6) 学校長の出場承認、並びに健康診断を受け、異常のない者選手登録とする。
- (7) 参加資格の特例
 - (ア) 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たし、且つ、県高等学校体育連盟が承認した生徒を、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
 - (イ) 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒は、同一競技3回限りとする。
 - (ウ) 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までの年齢19歳未満の者に限る。(同一学年の参加は同一競技、1回限り)
 - (エ) 外国人留学生の参加については、登録は4名までとし、うち出場は2名までとする。
- (8) 複数校合同チームによる大会参加
 - (ア) 再編・統合の対象となる学校について認める。
 - (イ) 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、熊本県高等学校体育連盟が定める「複数校合同チームの大会参加規定」に従う。
 - (ウ) 合同チームを計画している学校は熊本県サッカー協会 2 種委員長にその旨を連絡して手続きを進めること。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- (1) 参加資格を認める条件
 - (一社) 熊本県サッカー協会・熊本県高校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - (ア) 大会要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険の加入など、万全な事故対策を講じておくこと。

9 参加人員 (1) 1校1チームとし全部員登録してよい。なお、引率教諭が監督を兼ねてもよい。

10 引率・監督 (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
 (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険傷害、賠償責任保険等に必ず加入することを条件とする。

11 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込み等によって取得した個人情報の取扱いについては、「(一社) 熊本県サッカー協会個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - (ア) 大会プログラムへの掲載
 - (イ) 競技場内でのアナウンス等による照会・コールや掲示板等に掲示されることがある。
- (2) 競技結果(記録)等の取扱い
 - (ア) (一社) 熊本県サッカー協会ホームページで公開することがある。
 - (イ) 大会報告書、(一社) 熊本県サッカー協会の記念誌等で掲載することがある。
 - (ウ) 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

12 表彰

優勝以下第3位までに表彰状を授与し、優勝チームには優勝旗を授与して、次回までこれを保持せしめる。

15 その他

- (1) 選手証による確認を実施します。個人写真を貼付し準備すること。
- (2) 優勝チームは、全国高校サッカー選手権大会に出場の義務を負う。
- (3) 開会式については代表者会議にて説明を行う。
- (4) キックオフの時刻までに引率教員が来ない場合は「不戦敗」となることがある。
- (5) 引率教員は自校の試合終了後、後始末を確認し、弁当屑やペットボトル等は持ち帰ること。
 他校とのトラブルがないように配慮してください。
- (6) 有料試合を実施する。(会場が確保できれば準々決勝より実施) 料金は決定し次第、案内します。
- (7) プログラムを作成し販売する。依頼については別途連絡があるので期日までに送付すること。